

会長のひとりごと 【賃貸経営】

Vol. 077

2019年5月



アサヒグローバル株式会社 取締役会長
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長

文/久保川 議道

text:Yoshimichi Kubokawa

900戸所有99%入居率オーナーが語る財産を作る賃貸経営

100億円俱楽部 『香港ファンド』視察ツアー

全ての「会長のひとりごと」が
WEBで読める!
『くほかわよしみち.com』
毎月20日更新!!

くほかわよしみち.com

検索

ホームページ
agg-hd.co.jp
asahiglobal.co.jp
↳super-chaint.com
goldtrust.co.jp
↳lotona-souzoku.com
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

6月26日(水)から29日(土)まで香港へ行きます。30名程で行きますが、実際に香港在住のイギリス人『ファンデマネージャー』にもレクチャーしていただきます。また証券取引所などの見学をします。あとは美味しいお食事と、楽しいマカオのカジノや豪華なショールームですね。私は『会長』の立場ですから、珍しく参加いたしますので、大変に楽しみです。

さて私は去年(2018年)ファンドで解約損失『6,000万円』為替損失『1,000万円』手数料損失『1,000万円』合計『8,000万円』の大きな被害を出しました。しかし3年間ほどかけた海外ファンドのお勉強はもう終わり。これからは絶対に失敗しないよう、損をしないように注意して行います。

『え? それだけ損をしたのに、あなたはまた海外ファンドをやるのですか…?』(?)『はい、やります。』失敗は成功の母。失敗しないで成功した人はいない。失敗を経験して乗り越えるから『成功のノウハウ』ができるんだと私は信じて疑いません。しかし同じ失敗を繰り返すと命取りですね。絶対に同じ失敗はしてはいけません。これだけが私の『座右の銘』となります。

何故それほどまでに海外ファンドをやるのかの理由は2つです。①皆さんは銀行預金金利0.02%でいいですか。そして日本の銀行の貸し出しも低金利ですから、倒産、合

れます。私の前回失敗したファンドは、15%~20%を狙ったから失敗したのと、詐欺ファンドにひつかかってたからですが。今回は6%~7%でもいいので安全確実なファンドを行います。6%複利でも、10年で『1.8倍』、20年で『3.2倍』なんですから、私は日本の銀行に預けたいとは思いませんね。

理由の②そもそも私は日本政府を信用しているません。しかし、デンマークやオランダやスウェーデンなどの政府は信用しています。やはり朝6時から『市議会』を始めて、9時にはそれぞれの職場に出勤して、ボランティアで市議として社会貢献している市議会議員は優秀ですね。市民も信用信頼しているのです。ですから私は日本の議員などの政治家を全く信用していません。東大法学部の官僚も一体何を考えているのか、全く疑問です。

東北の復興も、子育て支援も、介護も医療も失敗だらけです。社会保障費は2040年に『1,900兆円』ですし、日本の借金(国債発行)は『1,000兆円』を超えてます。日銀の資産(ほとんどが国債の購入)は『553兆円』を超えましたから、もう買えません。もう国債の発行は無理でしょうね。

しかし無理してでも発行しないと日本国倒産。そして誰も買わない国債ですから、日銀が買うしかありません。悲惨ですね。

まあ、ということで為替は今の1ドル110円から『1,000円』になるでしょう(私の予測)。そうすると海外に所有する私のファンドのドルは(円に替えれば)約10倍ですね。10億円のドルは『100億円』になるのです。しかし私の予測はもう1つ。1ドル10円になるでしょう(これで私の予測は100%当たりです。両方あるのですから)。すると海外のドルは円に替えると10分の1、10億円は1億円です。しかしこの場合ドルはそのまま海外に置いておけばいいのです。逆に日本円の10億円はドルに替えれば『100億円』相当の価値となります。

お分かりでしょうか。私は日本国が倒産しても、もし持ちこたえて先にアメリカが倒産しても、どちらでもいいようにしたいだけなんです。日本とアメリカが同時に倒産も考えて、オーストラリアドルにもファンド投資をする予定です(2023年頃から)。

私はまた失敗するのでしょうか?。もしまだファンドで同じ失敗をすれば『私が倒産』ですね。しかしこ心配なく。私は43年間、同じ失敗は2度としていませんね。そして、1ドル1,000円も1ドル10円も必ず当たります。当然ですね。丁半バクチの両方に賭けているのですから負けはありません(儲けもありませんが)。それでいいのです。私は儲けたいからファンドをやるのはありませんからね。

わくわく 夢ニュース【賃貸経営】

DESIGN CONCEPT
『色いろ』

出窓風マドナカラーで、ミニマルな中にも温もりを感じさせる住まいづくり。
住宅の普遍的なテーマは、“温かな関係性を創造する”コトで、シェアハウスも同じです。
“意”に特徴を作り、“色”を加えることで、ミニマルな中にも温もりを感じる居住空間となっています。

2019

5月
No.077

